

2019年度 インカレミドル・リレー協賛

トレイル・オリエンテーリング大会 要項

2020年01月25日発行



この大会は学生に、一定レベル以上のトレイルO競技を体験して戴き、世界に通じるトレイルOの競技者に育って欲しいという思いを込めて開催しています。そのためにまず、**地図を正確に読み解くというトレイルO独特の競技の面白さ**を体感して欲しいと思っています。

体力面は重要ではなく、フットOでは走り勝てなくても、トレイルOなら学生チャンプになれるかも！？男女別のクラス分けもなく、同じ条件で一緒に競技できます。

個人戦の入賞者は山川杯の対象になり、また**来年度全日本トレイルOのE権も獲得**できます！
大学別の対抗戦も実施します。是非、この機会にトレイルOに挑戦してください！

概要

開催日時 2019年3月13日(金)
会場 栃木県矢板市 矢板運動公園
主催 特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会
(NPO法人トレイルO協会)
公式HP <http://www.orienteeing.com/~icmr2019/attached.html>

大会役員

大会会長 木村 治雄 (NPO法人トレイルO協会会長)
実行委員長 堀田 遼 (杏友会)
競技責任者 大西 正倫 (杏友会)
コース設定者 大西 正倫 (杏友会)
大会コントローラ 調整中

競技情報

競技形式: トレイル・オリエンテーリング PreO形式 (普通のトレイルO)
使用地図: 「矢板運動公園」 2013年作成、2020年修正予定
縮尺 1:4000、等高線間隔 2m、透視可能度 3段階表示
競技時間帯(予定): 9:00~12:30 (モデルイベントと同時に実施)
競技時間(予定): Aクラス 50分・タイムコントロール有
Bクラス 45分・タイムコントロールなし

トレインプロフィール:

矢板運動公園は、四季を通じて体力の向上とレクリエーションの場として利用できる運動公園です。初夏にはツツジも色鮮やかに、市民公園としても親しまれています。フォレストトレインである「番匠峰古墳」の南西部に位置し、里山のふもとらしい緩やかな傾斜が続いています。公園内は大きい道路や各種運動施設などで構成されており、競技エリア内は概して高い走行可能度です。一部未舗装区域では傾斜が急で滑りやすいところも存在します。(2019年度北東学連スプリントセレクションプログラムより抜粋)

申込

Japan-O-entrY での申し込みをお願いします。申込締め切りは2月21日（金）です。

Japan-O-entrY オリエンテーリング専用申込システム

URL : <https://japan-o-entry.com/>

- ・欠席の場合、連絡は必要ありません。なお、欠席時の参加費の返金はいりません。
- ・その他の項目については原則一切の変更ができないため、十分注意してください。特別な事情が生じた場合のみ、主管者にお問い合わせください。

参加費

クラス	事前申込者		当日申込者	
	Aクラス	Bクラス	OAクラス	Bクラス
大学生※	1200円	500円	1500円	800円
大学院生	1200円	500円	1500円	800円
社会人	2000円	1000円	2500円	1300円
高校生以下	500円	500円	800円	800円

- ・当日申込枠は数に限りがありますので、希望のクラスに出走できない場合があります。また、Aクラスは同コースのOAクラスへの申込となり、表彰の対象外となります。
- ※大学生は、学連登録済みの選手に限ります。
学連登録していない大学生は、大学院生と同じ扱いになります。

表彰

表彰式は3月14日（土）のインカレミドル表彰式前（14時頃予定）に行います。

- 個人戦 Aクラスの大学生1～3位を表彰（メダル授与、山川杯の対象）
 来年度全日本トレイルO選手権大会Eクラス参加権が付与されます。
 Aクラスの大学生以外、及びBクラスには表彰はありません。
- 大学対抗戦 1～3位の大学を表彰（賞品を贈呈）
 大学別にAクラス上位3名の合計成績で順位を決定します。
 大学院生は対象外となります。

諸注意

- ・事前申込者のスタート時間は指定します。
 なお、モデルイベント入山可能時間は考慮します。
- ・参加申込者の個人情報、本大会運営以外には使用しません。
- ・本大会への参加を予定している者は、競技開始まで「矢板運動公園」への立ち入りを禁止します。

問い合わせ先

本大会に関して、ご不明な点、質問等ありましたら、下記の連絡先より受け付けます。

実行委員長：堀田 遼

メール icmr2019_info@googlegroups.com

電話 080-5121-1591

※緊急時を除き、メールでの問合せをお願いします。

トレイルOについて

トレイルOは、地図と地形の照合の正確さを問う競技です。今回はPreOと呼ばれる競技となります。

道上を移動してコントロールを回りますが、コントロール付近には右の写真やイラストのように複数（最大5つ）のフラッグが設置されています（フラッグが1つの場合もあります）。フラッグ数は、位置説明表に「A-D」・「A-E」のように表記されています。フラッグは、コントロール付近にあるDP (Decision Point)から見て、左からA、B、C、D、Eとなります。DPから離れた位置から見ると、フラッグの位置関係が変わる場合があるので、注意が必要です。

地図とコントロール位置説明を頼りに正しいフラッグを選びます（Aクラスには正しいフラッグが無い「Z: 正解なし」の可能性もあります）。道から外れることはできず、道から見て地形や設置されているフラッグの位置を判断します。

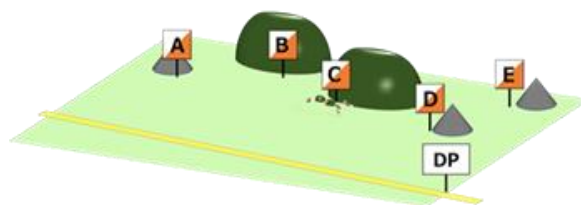
正解したコントロール数が成績となります。競技時間をオーバーしない限り、所要時間は成績に影響しません。その為、体力的な要素は問われません。

正確に地図を読み瞬時に判断する速さを問うタイムコントロール（TC）もあります。指定の席に座り、移動せずに地図と現地を照合して正しいフラッグを選びます。TCでは、正解数ではなく、回答までに要した時間が成績として記録されます。ただし、不正解の場合はペナルティタイムが加算されます。最終的な成績は、まずTC以外の正解数で競います。TC以外の正解数が同じ場合、TCの所要時間がより短い者が上位となります。

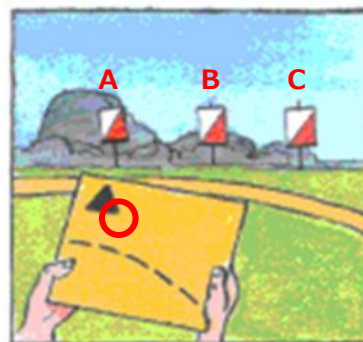
また、全ての課題がTCとなっているTempOという競技もあります。一定数の課題を解くまでの時間を競います。誤解答にはペナルティタイムが加算されます。機会があればぜひ！



トレイルOの競技風景



トレイルOのイラスト



TCのイラスト